

見学ワークシート(小学生向け)

せいぶつたようせい
～生物多様性にまつわる7の挑戦～



同じ種でも形や模様などに違いがあることや、いろいろな場所にはいろいろな生きものいることを生物多様性というよ。さあ、生物多様性のクイズに挑戦してみよう！

クイズ1

次の生きものの足あととはだれのものでしょうか？



- ① イノシシ
- ② ツキノワグマ
- ③ ニホンジカ

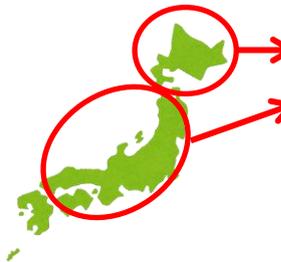
【ヒント】

てんじ 展示ロビーの床の足跡を
ゆか あしあと
追っていくとわかるよ。

答え

クイズ2

日本には、ヒグマとツキノワグマの2種類のクマがすんでいます。次の㊶～㊸からどちらに当てはまる答えなのかを選んでみよう。



- ㊶ 北海道にすんでいる。
- ㊷ 本州や四国にすんでいる。
- ㊸ 胸に三日月のような白い模様がある。
- ㊹ 日本で暮らす陸上動物の中で一番大きい。



ヒグマ

答え



ツキノワグマ

答え

クイズ3

ツキノワグマやヒグマは、同じクマの仲間でも、いろいろな違いや特徴があるのはなぜでしょうか？

- ① とくに理由はない。
- ② それぞれが地球上のいろいろな気候や地形などの環境に合わせて暮らしているため。
- ③ 大昔に人間が飼いならして、次々に新しい種類の生きものを作ったため。

答え

【ヒント】

てんじ 展示室にいるズックとツキノワグマの
お話しがヒントだよ♪聞いてみよう！



オオコノハスクのズックです♪

クイズ4

今度は動物の色について考えてみよう。夏には“ノウサギ”は茶色だけど、冬は真っ白になるものもいるよ。それはどうしてだと思う？

- ① 白い雪の上で天敵に見つからないようにするため。
- ② 白い毛の方が、保温性が良くとても温かいから。
- ③ 冬は森に食べるものが少なく、栄養が足りなくて、毛の色が抜けて白くなるから。

答え

【ヒント】雪と同じ色になることで、隠れるのが上手になるね。



うふふ…

クイズ5

季節で体の色を変える生きものは他にもたくさんいるよ。“ライチョウ”もそのひとつ。
冬は白色で、夏は茶色になるよ。この“ライチョウ”について分かったことを書いてみよう。

【住んでいる場所】

【いつからいるの?】

わたしはライチョウよ…



【ヒント】展示室の丸い扉を開け
ライチョウのお話を聞いてみよう♪

【住んでいる場所に合った体の特徴は?】

クイズ6

次の絵の生きものたちの「食べる、食べられる」の関係について、展示室の丸い扉を開けて生きものたちのお話を聞いてみよう。そして、サシバからどんなつながりが続いているのか線を引いてみよう!

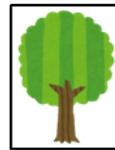
【ヒント】スタートはサシバからだよ。さてサシバを見つけてやってきたのは誰かな?



サシバ



微生物



植物



ニジュウヤホシテント



ヘビ



シテムシ



カエル

クイズ7

もし、その生きものの住む場所の気候や地形などの環境が住みづらい環境に変わってしまったら、生きものたちはどうなる?

- ①生きものたちは困らない。
- ②その場所をあきらめて新しい場所へ引っ越す。
- ③種類によっては上手く暮らしていけず、もしかしたら絶滅するかもしれない。



答え

--	--

答えは2つある